学校番号	308

平成 31 年度　国語科

教科	国語	科目	国語総合 （現代文分野）	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	「新探求国語総合」現代文・表現編（桐原書店）						
副教材等	改訂増補版　最新国語便覧（浜島書店）、漢字ボックス（浜島書店）、漢字反復ノート字形＋トレーニング（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業中は学習活動に集中し、文章の内容を論理的に考える習慣をつけましょう。
・先生の話や、クラスメートの発言は、何を言おうとしているのかを意識して聞きましょう。また、大切だと思った内容や興味を持った事柄などは積極的にメモを取るようにしましょう。
・小テスト、定期考査、漢字検定などに対しては、日頃から計画的に学習しましょう。
・積極的に本を読み、読む速さや語彙力を高めましょう。
・興味を持った事柄や、難しい言葉などはインターネットや辞書、書籍を利用して積極的に調べましょう。

2　学習の到達目標

・さまざまな文章に積極的に触れ、楽しむ態度を持つ。　・論理的判断にもとづいた読解ができるようになる。
・自分の考えを論理的に伝えることができる。　・漢字検定準２級レベルの力をつける。
・辞書を引く習慣をつける。わからないことはインターネットで調べる習慣をつける。　・語彙力を高める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	伝え合う力を高め、思考力・想像力を伸ばしていくとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話すとともに、的確に他人の意見を聞き取ることで自分の考えを深め、ものの見方、感じ方を豊かにすることができる。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び、言葉の意味やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	授業態度の観察 提出物 小テスト 定期考査など	授業態度の観察 課題への取り組みなど	授業態度の観察 提出物 小テスト 定期考査など	授業態度の観察 提出物 小テスト 定期考査など	授業態度の観察 提出物 小テスト 定期考査など

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に国語総合Ｂ（古典）と総合して５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1 中間	随想	「ふしぎと人生」	○			○	○	a:意欲的に学習に取り組んでいる。 d:興味、関心を持つということについて考え、まとめることができる。 e:例示されているものを通じて自然科学や神話などへの知識を身につけようとしている。	授業態度の観察、 提出物、 小テスト、 定期考査など
	評論	「美しさの発見」	○			○	○	a: 意欲的に学習に取り組んでいる。 d:「美」という抽象的な概念の捉え方についての筆者の考えを論の展開に即して読み取る。 e: 語句の意味を正しく理解することができる。本文中に出てくる科学者や芸術家、文学者について調べて人物、事跡について幅広く理解する。	授業態度の観察、 提出物、 小テスト、 定期考査など
1 期末	小説	「羅生門」	○	○	○	○	○	a: 意欲的に学習に取り組んでいる。 b:人間の生き方について考えをまとめ、話すことができる。 c:場面に応じて登場人物の心情を考え、まとめることができる。 d: 作品の舞台や下人、老婆の心理的変化を読み取る。 e:作者や日本近代文学を知り、難解な単語を、辞書を手がかりに理解する。小説の最後に、改めて主題と題名の関連について考える。	授業態度の観察、 提出物、 小テスト、 定期考査など
	詩	「二十億光年の孤独」 「I was born」	○	○		○	○	a: 意欲的に学習に取り組んでいる。 b:作品の情景や心情を味わい、それに対する考えを述べることができる。情感を込めて音読できる。 d: 作品の情景や心情を読み取ることができる。 e:修辞技法、近現代の詩についておおまかな流れを理解している。	授業態度の観察、 提出物、 小テスト、 定期考査など

2 中間	評論	「経済の論理、環境の倫理」	○			○	○	a: 意欲的に学習に取り組んでいる。 d:経済学の論理やその問題点についての筆者の考えを論の展開に即して読み取る。「経済」と「環境」「倫理」の関係を正しく読み取る。 e: 語句の意味を正しく理解することができる。作者特有の表現の特徴に気づく。	授業態度の観察、 提出物、 小テスト、 定期考査など
	小説	「夢十夜」	○		○	○	○	a: 意欲的に学習に取り組んでいる。 c: 場面に応じて登場人物の心情を考え、まとめることができる。 d:明治時代という近代における夢の中の話という独特な舞台での、描写に注目し、作品を味わおうとしている。 e:作者や日本近代文学を知り、難解な単語を、辞書を手がかりに理解する。	授業態度の観察、 提出物、 小テスト、 定期考査など
2 期末	評論	「思想の出自」	○			○	○	a: 意欲的に学習に取り組んでいる。 d:筆者の考えを通して、思想についての理解を深めることができる。 e:特に「思想」に関する評論特有の語句の意味を正しく理解することができる。	授業態度の観察、 提出物、 小テスト、 定期考査など
	小説	「富嶽百景」	○		○	○	○	a: 意欲的に学習に取り組んでいる。 c: 場面に応じて登場人物の心情を考え、まとめることができる。 d:主人公の心情の変化と、富士山や周囲の人々についての描写に注目し、作品を味わおうとしている。 e:作者や日本近代文学を知り、難解な単語を、辞書を手がかりに理解する。 小説の主題と題名の関連について理解する。	授業態度の観察、 提出物、 小テスト、 定期考査など

3 学期	短歌と俳句	「短歌十二首」 「俳句十二句」	○	○	○	○	○	a: 意欲的に学習に取り組んでいる。 b:作品の情景や心情を味わい、それに対する考えを述べることができる。リズムや歌意や句意に注意して、情感を込めて音読できる。 c:作品の鑑賞の前に、自分の生活や感情を短歌、俳句の形式で表現でき、歌作、句作を楽しむことができる。 d:他の生徒の歌や句を読んで自分の考えをまとめている。学んだ作品の作者の心情が理解できる。 e:修辞技法、近現代短歌、俳句史のおおまかな流れを理解している。	授業態度の観察、 提出物、 小テスト、 定期考査など
	評論	「言葉の力」 「遅れてきた『私』」	○		○	○	○	a:意欲的に学習に取り組んでいる。 c:「言葉」を発信するということについて考え、まとめることができる。 「社会」と「個人」の関係について考え、まとめることができる。 d:筆者の例示するものから言葉の持つ力とはどういったものなのかを理解する。 「一人称」の使われ方の視点から「社会」と「個人」について理解する。 e:「言葉」の力、「社会」「個人」の関係を作者の論の展開に応じて理解する。	授業態度の観察、 提出物、 小テスト、 定期考査など

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。